



本田 さとみ

票に自かって

彫刻の道マラソン大会 ~

毎年、町内外から多くの人が参加する「猪名 川町彫刻の道マラソン大会」は、今年で30回目 を迎えました。この大会では、マラソンのほか にも小学生駅伝や家族で楽しみながら走るスタ ンプラリーもあり、幅広い年齢層が参加するこ とができます。コース沿いでは静かにたたずむ

彫刻達が、ランナーを見守ってくれました。

今回は競技に懸命に挑むランナーと、大会を 支えるボランティアの皆さんの笑顔をお届けし

ウォーミングアップの後、まあいにくの天気となりました。がポツリポツリと降り出し、大会当日は、開会式から雨

また、会場やコースにはばみんなさわやかでした。

スには

緒につくる大会

は 10

ンナーが「て,を走る192人のラ

友達と力を合わせて走り抜きました

~ 小学生駅伝出場~

白金メッツA (猪名川町)

寒さを吹き飛ばす、

迫力のスター

軟式少年野球クラブ「白金メッツ」はクラブ設立以 来、毎年この大会に出場しています。野球の練習の前 に普段より長い距離を走り込んで大会に備えました。 コーチの礒野さんは「他の地域の子ども達と同じスポ ーツで競い合うことは、大変意義のあることですし、 子ども達にとっても良い経験になると思います。昨年 は11位だったので、今年はもちろんそれ以上をねらい ます」と話されていました。結果は1時間36秒、30チ ーム中9位と大健闘でした。レース終了後、子ども達



レース直前「さぁ、がんばろう!」

は「区間賞が 取れなかった のがちょっと 残念だったけ ど、5人が全 力を出し切っ て走ったので 悔いはありま せん」と、さ わやかに話し てくれまし た。

桜ポーイズ (伊丹市)

桜ボーイズは伊丹市立桜台小学校6年4組の有志で 結成されたチームです。チームを率いる担任の熊畑先 生は、「この大会のように長い距離を走る小学生駅伝 は珍しいと思います。また、多くのボランティアの人

ラン

は

ひこれからも使用してほしですが、環境面を考えるとは記念大会の特別企画のよンナー を先導しました。こ今回は初めて電気自動車が

ランティアの ました。 今

、ィアの笑顔の交流があそこにはランナーとボ

達が大会を支えており、し っかりした連宮かできてい ると感心しています」と話 されていました。子ども達 からは「コースの坂が急で 大変だった」「猪名川町の空 気はきれい」という声が聞 かれました。

いと思いまうですが、

ます。



試走にも力が入ります

した。そこにはランナーとボ気持ちが伝わってくるようでだろけの人達の温かいら温まりますよ」といただいしまいました。「身体の芯か

温まります」 カメラをな カメラをな

持つ手も震えて 取材はとても寒

350人のボランティ ァ が アツアツの猪汁にみんな大喜び

た。その後、各種 目次々にスタート た。その後、各種 に飛び出しまし んでしたが、走り ときります。雨の ときります。雨の

召集・誘導員、連絡員など召集・誘導員、連絡員などの指針と、つきたてらではの猪汁と、つきたてらではの猪汁と、つきたてもがが参加者全員に配られたもので、笑顔で調理されたもので、笑顔ともに手渡されました。猪名川町で調理されたもので、強人会を温めてくれたことでしょうを温めてくれたことでしょう の猪体汁

事 参 り終 加 了 考

大会を終えて

後記

ほしいと思います。 来年の大会につなげていって と問題点があげられました。 必策や会場の整備の見直しな で策や会場の整備の見直しな ア後 か日 らを検討、改善していき題点があげられました。や会場の整備の見直しないら、雨が降った時の対い、大会役員やボランテ から、大会 た。 き な対テ

雅名川町のマラソン大会は、 明和49年より町民の健康づく りを目的として、北田原周辺 で実施されてきました。第10 回大会より松尾台・伏見台・ で実施されてきました。第10 10 ・5 ・3 マー大会」となりました。 とボランティ ア が

取伝があり、毎年2月11日駅伝があり、毎年2月11日駅では、全国的にもめずらしています。 の年の第30回記念大会では、全国的にもめずらしています。 は、全国的にもめずらしては、全国的にもの参加がありました。 は、全国的にもめずらした。 めずらしく、 た。 1 0 駅伝 かえ ま

30回記念大会では、 毎年2月11日に 日学に生

親子で完走できました

~ スタンプラリー出場

今回が初めての参 加です。子どもの走 る速度が速く、つい て行くのが大変でし た。途中で子どもの お腹が痛くなってし まいましたが、なん とか完走できて良か ったです。



吉川みつよさん 聡一郎君

楽しく走ることができました

~ 10kmマラソン出場~

10 を58分17秒というタイムで完走した永 田さんは、81歳。今大会での最高齢者です。 ゴール直後、永田さんは「日本はもとより 海外でも大会に出て走っています。10kmの

コースは折り返し 点が多く、同じ所 を何度も走るので、 その点が少し気に なりましたが、楽 しく走ることがで きましたよ」と素 敵な笑顔を見せて くださいました。



永田光司さん(三田市)

してみませんか。彫刻達 してくれますよ。

皆さんもマラソン大会に(名川町の澄んだ空気の

ながわ特派員】